

# 臨床研究支援センター便り

## オープンルーム ～臨床研究相談 開始から8年！～

2015年4月より開始した「オープンルーム」は8年が経過し、のべ相談件数は約500件となりました。研究者の皆様から、相談後に多くのお礼の言葉をいただいています。

「大変勉強になりました！」 「本当に有意義な時間を誠にありがとうございました。」

「濃沼先生から示唆に富む非常に有益なお話、アドバイスを伺えました。」 「視界が開けました！」

「研究開始時にデザインを専門家と検討できるのは、研究方向性の指針だけでなく、デザインの弱さ・限界を理解する上で大事だと思います。研究者だけでは、なかなか気付かないです。」

「データ収集や解析の順序などとても分かりやすく大変参考になりました。」

「今日お聞きした内容を論文作成に生かしていきたいと思います。」

「ご助言のおかげで論文をまとめることができました！」 「無事、論文がアクセプトされました！」

(皆様のお礼の言葉を一部改変し、掲載させていただきました。この場をお借りして感謝いたします。)

**オープンルーム**  
**開催日: 2日間/月**  
 (原則 第3月曜&火曜)  
**開催方法: Web(ZOOM)**  
**相談内容: 臨床研究に関すること**  
**対象者: 信州大学医学部の臨床研究の研究者**

**研究に関わる方なら、どなたでも大歓迎です!**  
**研究の方法、アンケートの作成方法、研究計画のブラッシュアップなど、何でもお気軽にご相談ください。**  
 詳しくは毎月の案内オールメールをご覧ください。



濃沼 政美 特任教授

最近では、自分で統計解析してみたが、さらに良い解析方法がないかとご相談される方が多くなり、統計スキル上級者が増えています。

よりよい医療に貢献する臨床研究を行うには、これまでの論文を踏襲した解析なら大丈夫ではなく、研究目的を達成するために、ふさわしい研究デザインであるか、適切な統計解析であるかが重要です。

**初心者をはじめ、幅広い方々、皆さん大歓迎です。ぜひ研究のセカンドオピニオンとしてご利用ください!**

## 第9回 “治験・臨床研究 本気でやっています!”

日頃、当センタースタッフと共に、治験・臨床研究の業務に大きく関わっていただいている方に感謝の気持ちをお伝えいたします。

今回は、GMR CAR-T医師主導治験において、診療科の枠を越えて協働されている小児科と血液内科の先生方です。心のかもったお言葉をいただきました。



＜小児科 中沢洋三教授より＞

我々が、こうして治験を進めていくことができるのは、臨床研究支援センターのサポートがあってこそ、と思っています。今後ともよろしく願いいたします。



＜血液内科 中澤英之先生より＞

最近では、いろいろな治験でお世話になっています。今後ともご支援よろしく願いいたします。

＜血液内科 酒井均先生より＞

このような治験に協力して、社会に貢献できることは喜ばしいことであり、とても嬉しく思っています。



信大NOW123号より

## CRC募集中です!

CRC (治験コーディネーター) を募集しています。詳細は当センターウェブサイト「求人情報」でご確認いただけます。  
(<https://www.shinshu-u.ac.jp/hp/bumon/i-chikencenter/center/recruit.html>)



ちげんくん

## 新入職員紹介

2022年8月より

澤野 夏子 治験支援部門

編集・発行

信州大学 医学部附属病院  
臨床研究支援センター

Shinshu University Hospital, Center for Clinical Research / Shinshu CCR

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

TEL: 0263-37-3389

E-Mail: [ccrkenkyu@shinshu-u.ac.jp](mailto:ccrkenkyu@shinshu-u.ac.jp) 担当: 山浦